

小学校児童指導要録（指導）の改定について

1 趣旨

文部科学省初等中等教育局長からの通知「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（平成31年3月29日付30文科初発第1845号）及び「小学校、中学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（令和元年7月4日付教阪第1579号）により、令和2年4月1日から小学校児童指導要録（指導）の西宮市の取扱いを決定する。なお、決定については、各小学校において効率的な事務処理ができるように配慮する。

2 内容

- (1) 記載方法を決定する。
- (2) 各小学校において、新学習指導要領の下で、報告の趣旨をふまえた円滑な学習指導及び指導要録の記載が行われるよう、周知を図る。

3 取組み日程

（教育課程検討委員会・評価検討委員会は平成29年度に設置）

- | | | |
|-------|-----|--|
| 平成31年 | 3月 | 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）＜文部科学省＞ |
| 令和元年 | 7月 | 小学校、中学校、及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）＜兵庫県教育委員会＞
第1回教育課程検討委員会・評価検討委員会開催
・改定の方向性を確認 |
| | 8月 | 校長会議で改定案を提示 |
| | 10月 | 第2回教育課程検討委員会・評価検討委員会開催
・最終案に向けて、考え方の整理
地区校長会議で意見集約 |
| | 11月 | 校長会議で最終案を提示 |

4 添付資料

- (1) 児童指導要録（指導）
- (2) 特別支援学級児童指導要録（指導）
- (3) 小学部児童指導要録（指導）
- (4) 新旧対照表

（参考）

- ①小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要

録の改善等について（通知） 文部科学省 平成 31 年 3 月 29 日

②参考様式 文部科学省 平成 31 年

③小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要
録の改善等について（通知） 兵庫県教育委員会 令和元年 7 月 4 日

④参考様式 兵庫県教育委員会 令和元年

児童氏名	学校名	区分	1	2	3	4	5	6
		学年						
		学級						
		整理番号						

各教科の学習の記録							特別の教科道徳										
教科	観点	学年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子							
国語	知識・技能								1								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								2								
	評定																
社会	知識・技能								3								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								4								
	評定																
算数	知識・技能								5								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								6								
	評定																
理科	知識・技能								外国語活動の記録								
	思考・判断・表現								学年	1 知識・技能	2 思考・判断・表現	3 主体的に学習に取り組む態度					
	主体的に学習に取り組む態度								3								
	評定																
生活	知識・技能								4								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								総合的な学習の時間の記録								
	評定								学年	学習活動	観点	評価					
音楽	知識・技能								3		知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力						
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								4		思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力						
	評定																
図画	知識・技能								5		主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力						
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								6								
	評定																
家庭	知識・技能																
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度																
	評定																
体育	知識・技能								特別活動の記録								
	思考・判断・表現								内容	観点	学年	1	2	3	4	5	6
	主体的に学習に取り組む態度								学級活動	よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする							
	評定								児童会活動								
知識・技能								クラブ活動									
思考・判断・表現								学校行事									
外国語	知識・技能																
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度																
	評定																

児童氏名

外国籍の場合の国籍

行 動 の 記 録												
学年	項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公德心	
1												
2												
3												
4												
5												
6												

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出 欠 の 記 録

区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	川崎しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科の学習の記録							特別の教科 道徳																
教科	観点	学年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子													
国語	知識・技能								1														
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度								2														
	評定																						
社会	知識・技能								3														
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度								4														
	評定																						
算数	知識・技能								5														
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度								6														
	評定																						
理科	知識・技能								外国語活動の記録														
	思考・判断・表現								学年	1 知識・技能	2 思考・判断・表現	3 主体的に学習に取り組む態度											
	主体的に学習に取り組む態度								3														
	評定																						
生活	知識・技能								4														
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度								総合的な学習の時間の記録														
	評定								学年	学習活動	観点	評価											
音楽	知識・技能								3	知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力													
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
図画工作	知識・技能								4	思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 6 自分の考えをまとめ、表現する力													
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
家庭	知識・技能								5	主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力													
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
体育	知識・技能								特別活動の記録														
	思考・判断・表現								内容	観点	学年	1	2	3	4	5	6						
	主体的に学習に取り組む態度								学級活動	よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする													
	評定																						
外国語	知識・技能								児童会活動														
	思考・判断・表現								クラブ活動														
	主体的に学習に取り組む態度								学校行事														
	評定																						

児童氏名

外国籍の場合の国籍

行 動 の 記 録												
学年	項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公徳心	
1												
2												
3												
4												
5												
6												

自 立 活 動 の 記 録				入学時の障害の状態	
第1学年			第4学年		
第2学年			第5学年		
第3学年			第6学年		

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と なる 諸 事 項					
第1学年			第4学年		
第2学年			第5学年		
第3学年			第6学年		

出 欠 の 記 録						
区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しなければならぬ日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

児童氏名	学校名	区分	1	2	3	4	5	6
		学年						
		学級						
		整理番号						

各教科・特別活動・自立活動の記録						
学年 教科等	1	2	3	4	5	6
生活						
国語						
算数						
音楽						
図画工作						
体育						
特別活動						
自立活動						

児童氏名

外国籍の場合の国籍

特別の教科 道徳

学習状況及び道徳性に係る成長の様子

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

行動の記録

第1学年		第4学年		入学時の障害の状態
第2学年		第5学年		
第3学年		第6学年		

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出欠の記録

区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

児童氏名	学校名	区分	1	2	3	4	5	6
		学年						
		学級						
		整理番号						

各教科の学習の記録							特別の教科道徳					
教科	観点	学年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子		
国語	知識・技能								1			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								2			
	評定	/	/									
社会	知識・技能		/	/					3			
	思考・判断・表現		/	/								
	主体的に学習に取り組む態度		/	/					4			
	評定	/	/									
算数	知識・技能		/	/					5			
	思考・判断・表現		/	/								
	主体的に学習に取り組む態度		/	/					6			
	評定	/	/									
理科	知識・技能		/	/					3			
	思考・判断・表現		/	/								
	主体的に学習に取り組む態度		/	/					4			
	評定	/	/									
生活	知識・技能		/	/					4			
	思考・判断・表現		/	/								
	主体的に学習に取り組む態度		/	/					5			
	評定	/	/									
音楽	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定	/	/									
図画工作	知識・技能								4			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								5			
	評定	/	/									
家庭	知識・技能		/	/					6			
	思考・判断・表現		/	/								
	主体的に学習に取り組む態度		/	/					6			
	評定	/	/									
体育	知識・技能								内容			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								学級活動			
	評定	/	/									
外国語	知識・技能		/	/					児童会活動	よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする		
	思考・判断・表現		/	/								
	主体的に学習に取り組む態度		/	/					クラブ活動			
	評定	/	/									
									学校行事			

児童氏名

外国籍の場合の国籍

行 動 の 記 録												
学年	項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公聴心	
1												
2												
3												
4												
5												
6												

自 立 活 動 の 記 録				入学時の障害の状態
第1学年		第4学年		
第2学年		第5学年		
第3学年		第6学年		

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と なる 諸 事 項			
第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出 欠 の 記 録						
区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しなければならぬ日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科・特別活動・自立活動の記録						
学年	1	2	3	4	5	6
生活						
国語						
算数						
音楽						
図画工作						
体育						
特別活動						
自立活動						

児童氏名

外国籍の場合の国籍

特別の教科 道徳

学習状況及び道徳性に係る成長の様子

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

行動の記録

第1学年		第4学年		入学時の障害の状態
第2学年		第5学年		
第3学年		第6学年		

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出欠の記録

区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

新旧対照表

(1) 小学校児童指導要録（指導）

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・児童指導要録（指導） ・学校名欄 （削除） ・国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・社会〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・算数〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・理科〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・生活〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立小学校児童指導要録（指導） （新設） ・担任氏名欄 ・国語〔観点〕 国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 ・社会〔観点〕 社会的な事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 観察・資料活用の技能 社会的な事象についての知識・理解 ・算数〔観点〕 算数への関心・意欲・態度 数学的な考え方 数量や図形についての技能 数量や図形についての知識・理解 ・理科〔観点〕 自然事象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然事象についての知識・理解 ・生活〔観点〕 生活への関心・意欲・態度 活動や体験についての思考・表現 身近な環境や自分についての気付き

<ul style="list-style-type: none"> ・音楽〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・図画工作〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・家庭〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・体育〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・特別の教科 道徳 ・外国語活動の記録〔観点〕 <ul style="list-style-type: none"> 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語活動の記録〔学年〕 <ul style="list-style-type: none"> 3 4 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽〔観点〕 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力 ・図画工作〔観点〕 造形への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 ・家庭〔観点〕 家庭生活への関心・意欲・態度 生活を創意工夫する能力 生活の技能 家庭生活についての知識・理解 ・体育〔観点〕 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 健康・安全についての知識・理解 (新設) ・外国語活動の記録〔観点〕 コミュニケーションを図ろうとする態度 音声や基本的な表現への慣れ親しみ 言語や文化についての体験的な理解 ・外国語活動の記録〔学年〕 <ul style="list-style-type: none"> 5 6 <p>(裏面から移動)</p>
--	--

裏	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力 <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の記録〔観点〕 よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする (表面へ移動) <ul style="list-style-type: none"> ・行動の記録〔項目〕 明朗快活を削除 (表面へ移動) 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力 10. 自己の学習や生き方を見つめる力 <p style="text-align: center;">(裏面から移動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の記録〔観点〕 より良い人間関係を築きながら進んで役割を果たそうとする <ul style="list-style-type: none"> ・行動の記録〔項目〕 <ul style="list-style-type: none"> ・特別の教科 道徳
---	--	--

(2) 小学校（特別支援学級）児童指導要録（指導）（1）

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級児童指導要録（指導） （1） ・学校名欄 （削除） ・国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・社会〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・算数〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・理科〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・生活〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立小学校（特別支援学級）児童 指導要録（指導）（1） （新設） ・担任氏名欄 ・国語〔観点〕 国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 ・社会〔観点〕 社会的事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 観察・資料活用の技能 社会的事象についての知識・理解 ・算数〔観点〕 算数への関心・意欲・態度 数学的な考え方 数量や図形についての技能 数量や図形についての知識・理解 ・理科〔観点〕 自然事象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然事象についての知識・理解 ・生活〔観点〕 生活への関心・意欲・態度 活動や体験についての思考・表現 身近な環境や自分についての気付き

<ul style="list-style-type: none"> ・音楽〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・図画工作〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・家庭〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・体育〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・特別の教科 道徳 ・外国語活動の記録〔観点〕 <ul style="list-style-type: none"> 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語活動の記録〔学年〕 <ul style="list-style-type: none"> 3 4 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽〔観点〕 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力 ・図画工作〔観点〕 造形への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 ・家庭〔観点〕 家庭生活への関心・意欲・態度 生活を創意工夫する能力 生活の技能 家庭生活についての知識・理解 ・体育〔観点〕 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 健康・安全についての知識・理解 (新設) (裏面から移動) ・外国語活動の記録〔観点〕 コミュニケーションを図ろうとする態度 音声や基本的な表現への慣れ親しみ 言語や文化についての体験的な理解 ・外国語活動の記録〔学年〕 <ul style="list-style-type: none"> 5 6
--	--

裏	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力 ・特別活動の記録〔観点〕 よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする (表面へ移動) ・行動の記録〔項目〕 明朗快活を削除 (削除) 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力 10. 自己の学習や生き方を見つめる力 (裏面から移動) ・特別活動の記録〔観点〕 より良い人間関係を築きながら進んで役割を果たそうとする ・行動の記録〔項目〕 ・標準検査の記録欄
---	---	---

(3) 小学校（特別支援学級）児童指導要録（指導）(2)

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級児童指導要録（指導） （2） ・学校名欄 （削除） ・各教科・特別活動・自立活動の記録 ・教科名を追加 生活、国語、算数、音楽、図画工作、 体育、特別活動、自立活動 （表面に移動し、記述式に変更） （表面に移動し、記述式に変更） 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立小学校（特別支援学級）児童 指導要録（指導）（2） （新設） ・担任氏名欄 ・学習の記録 ・特別活動の記録 ・自立活動の記録
裏	<ul style="list-style-type: none"> （項目の選択から記述式に変更） （削除） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動の記録 ・標準検査の記録欄

(4) 特別支援学校小学部児童指導要録（指導）(1)

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・小学部児童指導要録（指導）(1) ・学校名欄 (削除) ・国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・社会〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・算数〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・理科〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・生活〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立特別支援学校小学部児童指導要録（指導）(1) (新設) ・担任氏名欄 ・国語〔観点〕 国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 ・社会〔観点〕 社会的事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 観察・資料活用の技能 社会的事象についての知識・理解 ・算数〔観点〕 算数への関心・意欲・態度 数学的な考え方 数量や図形についての技能 数量や図形についての知識・理解 ・理科〔観点〕 自然事象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然事象についての知識・理解 ・生活〔観点〕 生活への関心・意欲・態度 活動や体験についての思考・表現 身近な環境や自分についての気付き

<ul style="list-style-type: none"> ・音楽〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・図画工作〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・家庭〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・体育〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・特別の教科 道徳 ・外国語活動の記録〔観点〕 <ul style="list-style-type: none"> 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語活動の記録〔学年〕 <ul style="list-style-type: none"> 3 4 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽〔観点〕 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力 ・図画工作〔観点〕 造形への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 ・家庭〔観点〕 家庭生活への関心・意欲・態度 生活を創意工夫する能力 生活の技能 家庭生活についての知識・理解 ・体育〔観点〕 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 健康・安全についての知識・理解 (新設) (裏面から移動) ・外国語活動の記録〔観点〕 コミュニケーションを図ろうとする態度 音声や基本的な表現への慣れ親しみ 言語や文化についての体験的な理解 ・外国語活動の記録〔学年〕 <ul style="list-style-type: none"> 5 6
--	--

裏	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力 ・特別活動の記録〔観点〕 よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする (表面へ移動) ・行動の記録〔項目〕 明朗快活を削除 (削除) 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力 10. 自己の学習や生き方を見つめる力 (裏面から移動) ・特別活動の記録〔観点〕 より良い人間関係を築きながら進んで役割を果たそうとする ・行動の記録〔項目〕 ・標準検査の記録欄
---	---	---

(5) 特別支援学校小学部児童指導要録（指導）(2)

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・小学部児童指導要録（指導）(2) ・学校名欄 (削除) ・各教科・特別活動・自立活動の記録 教科名を追加 生活、国語、算数、音楽、図画工作、 体育、特別活動、自立活動 (表面に移動し、記述式に変更) (表面に移動し、記述式に変更) 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立特別支援学校小学部児童指導 要録（指導）(2) (新設) ・担任氏名欄 ・学習の記録 ・特別活動の記録 ・自立活動の記録
裏	<ul style="list-style-type: none"> (項目の選択から記述式に変更) (削除) 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動の記録 ・標準検査の記録欄



小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)

30文科初第1845号

平成31年3月29日

各都道府県教育委員会教育長殿
各指定都市教育委員会教育長殿
各都道府県知事殿
附属学校を置く各国公立大学長殿
小中高等学校を設置する学校設置会社
を所轄する構造改革特別区域法第12条
第1項の認定を受けた各地方公共団体の長殿

文部科学省初等中等教育局長
永山 賀久

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)

この度、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会において、「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」(平成31年1月21日)(以下「報告」という。)がとりまとめられました。

報告においては、新学習指導要領の下での学習評価の重要性を踏まえた上で、その基本的な考え方や具体的な改善の方向性についてまとめられています。

文部科学省においては、報告を受け、新学習指導要領の下での学習評価が適切に行われるとともに、各設置者による指導要録の様式の決定や各学校における指導要録の作成の参考となるよう、学習評価を行うに当たっての配慮事項、指導要録に記載する事項及び各学校における指導要録作成に当たっての配慮事項等を別紙1～5及び参考様式のとおりとりまとめました。

については、下記に示す学習評価を行うに当たっての配慮事項及び指導要録に記載する事項の見直しの要点並びに別紙について十分に御了知の上、各都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対し、各指定都市教育委員会におかれては、所管の学校に対し、各都道府県知事及び小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の長におかれては、所轄の学校及び学校法人等に対し、附属学校を置く各国公立大学長におかれては、その管下の学校に対し、新学習指導要領の下で、報告の趣旨を踏まえた学習指導及び学習評価並びに指導要録の様式の設定等が適切に行われるよう、これらの十分な周知及び必要な指導等をお願いします。さらに、幼稚園、特別支援学校幼稚部、保育所及び幼保連携型認定こども園(以下「幼稚園等」という。)と小学校(義務教育学校の前期課程を含む。以下同じ。)及び特別支援学校小学部との緊密な連携を図る観点から、幼稚園等においてもこの

通知の趣旨の理解が図られるようお願いいたします。

なお、平成22年5月11日付け22文科初第1号「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」のうち、小学校及び特別支援学校小学部に関する部分は2020年3月31日をもって、中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。以下同じ。）及び特別支援学校中学部に関する部分は2021年3月31日をもって廃止することとし、また高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）及び特別支援学校高等部に関する部分は2022年4月1日以降に高等学校及び特別支援学校高等部に入学する生徒（編入学による場合を除く。）について順次廃止することとします。

なお、本通知に記載するところのほか、小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）の学習評価等については、引き続き平成28年7月29日付け28文科初第604号「学習指導要領の一部改正に伴う小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」によるところとし、特別支援学校（知的障害）高等部における道徳科の学習評価等については、同通知に準ずるものとします。

記

1. 学習評価についての基本的な考え方

(1) カリキュラム・マネジメントの一環としての指導と評価

「学習指導」と「学習評価」は学校の教育活動の根幹であり、教育課程に基づいて組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る「カリキュラム・マネジメント」の中核的な役割を担っていること。

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価

指導と評価の一体化の観点から、新学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して各教科等における資質・能力を確実に育成する上で、学習評価は重要な役割を担っていること。

(3) 学習評価について指摘されている課題

学習評価の現状としては、(1)及び(2)で述べたような教育課程の改善や授業改善の一連の過程に学習評価を適切に位置付けた学校運営の取組がなされる一方で、例えば、学校や教師の状況によっては、

- ・ 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない、
- ・ 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートをとっているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭しきれっていない、
- ・ 教師によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい、
- ・ 教師が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない、
- ・ 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次の学年や学校段階において十分に活用されていない、

といった課題が指摘されていること。

(4) 学習評価の改善の基本的な方向性

(3)で述べた課題に応えるとともに、学校における働き方改革が喫緊の課題となっていることも踏まえ、次の基本的な考え方に立って、学習評価を真に意味のあるものとすることが重要であること。

【1】 児童生徒の学習改善につながるものにしていくこと

【2】 教師の指導改善につながるものにしていくこと

【3】 これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは見直していくこと

これに基づく主な改善点は次項以降に示すところによること。

2. 学習評価の主な改善点について

(1)各教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱で再整理した新学習指導要領の下での指導と評価の一体化を推進する観点から、観点別学習状況の評価の観点についても、これらの資質・能力に関わる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理して示し、設置者において、これに基づく適切な観点を設定することとしたこと。その際、「学びに向かう力、人間性等」については、「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取ることができる部分と観点別学習状況の評価にはなじまず、個人内評価等を通じて見取る部分があることに留意する必要があることを明確にしたこと。

(2)「主体的に学習に取り組む態度」については、各教科等の観pointsの趣旨に照らし、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めて評価することとしたこと(各教科等の観pointsの趣旨は、本通知の別紙4及び別紙5に示している)。

(3)学習評価の結果の活用の際には、各教科等の児童生徒の学習状況を観点別に捉え、各教科等における学習状況を分析的に把握することが可能な観点別学習状況の評価と、各教科等の児童生徒の学習状況を総括的に捉え、教育課程全体における各教科等の学習状況を把握することが可能な評定の双方の特長を踏まえつつ、その後の指導の改善等を図ることが重要であることを明確にしたこと。

(4)特に高等学校及び特別支援学校(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱)高等部における各教科・科目の評価について、学習状況を分析的に捉える観点別学習状況の評価と、これらを総括的に捉える評定の両方について、学習指導要領に示す各教科・科目の目標に基づき学校が地域や生徒の実態に即して定めた当該教科・科目の目標や内容に照らし、その実現状況を評価する、目標に準拠した評価として実施することを明確にしたこと。

3. 指導要録の主な改善点について

指導要録の改善点は以下に示すほか、別紙1から別紙3まで及び参考様式に示すとおりであること。設置者や各学校においては、それらを参考に指導要録の様式の設定や作成に当たることが求められること。

(1)小学校及び特別支援学校(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱)小学部における

「外国語活動の記録」については、従来、観点別に設けていた文章記述欄を一本化した上で、評価の観点に即して、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入することとしたこと。

(2)高等学校及び特別支援学校(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱)高等部における「各教科・科目等の学習の記録」については、観点別学習状況の評価を充実する観点から、各教科・科目の観点別学習状況を記載することとしたこと。

(3)高等学校及び特別支援学校(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱)高等部における「特別活動の記録」については、教師の勤務負担軽減を図り、観点別学習状況の評価を充実する観点から、文章記述を改め、各学校が設定した観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入することとしたこと。

(4)特別支援学校(知的障害)各教科については、特別支援学校の新学習指導要領において、小・中・高等学校等との学びの連続性を重視する観点から小・中・高等学校の各教科と同様に育成を目指す資質・能力の三つの柱で目標及び内容が整理されたことを踏まえ、その学習評価においても観点別学習状況を踏まえて文章記述を行うこととしたこと。

(5)教師の勤務負担軽減の観点から、【1】「総合所見及び指導上参考となる諸事項」については、要点を箇条書きとするなど、その記載事項を必要最小限にとどめるとともに、【2】通級による指導を受けている児童生徒について、個別の指導計画を作成しており、通級による指導に関して記載すべき事項が当該指導計画に記載されている場合には、その写しを指導要録の様式に添付することをもって指導要録への記入に替えることも可能とするなど、その記述の簡素化を図ることとしたこと。

4. 学習評価の円滑な実施に向けた取組について

(1)各学校においては、教師の勤務負担軽減を図りながら学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、学校全体としての組織的かつ計画的な取組を行うことが重要であること。具体的には、例えば以下の取組が考えられること。

- ・ 評価規準や評価方法を事前に教師同士で検討し明確化することや評価に関する実践事例を蓄積し共有すること。
- ・ 評価結果の検討等を通じて評価に関する教師の力量の向上を図ること。
- ・ 教務主任や研究主任を中心として学年会や教科等部会等の校内組織を活用すること。

(2)学習評価については、日々の授業の中で児童生徒の学習状況を適宜把握して指導の改善に生かすことに重点を置くことが重要であること。したがって観点別学習状況の評価の記録に用いる評価については、毎回の授業ではなく原則として単元や題材など内容や時間のまとまりごとに、それぞれの実現状況を把握できる段階で行うなど、その場面を精選することが重要であること。

(3)観点別学習状況の評価になじまず個人内評価の対象となるものについては、児童生徒が学習したことの意義や価値を実感できるよう、日々の教育活動等の中で児童生徒に伝えることが重要であること。特に「学びに向かう力、人間性等」のうち「感性や思いやり」など児童生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況などを積極的に評価し児童生徒に伝えることが重要であること。

(4)言語能力、情報活用能力や問題発見・解決能力など教科等横断的な視点で育成を目指すこととされた資質・能力は、各教科等における「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の評価に反映することとし、各教科等の学習の文脈の中で、これら

の資質・能力が横断的に育成・発揮されることが重要であること。

(5) 学習評価の方針を事前に児童生徒と共有する場面を必要に応じて設けることは、学習評価の妥当性や信頼性を高めるとともに、児童生徒自身に学習の見通しをもたせる上で重要であること。その際、児童生徒の発達の段階等を踏まえ、適切な工夫が求められること。

(6) 全国学力・学習状況調査や高校生のための学びの基礎診断の認定を受けた測定ツールなどの外部試験や検定等の結果は、児童生徒の学習状況を把握するために用いることで、教師が自らの評価を補完したり、必要に応じて修正したりしていく上で重要であること。

このような外部試験や検定等の結果の利用に際しては、それらが学習指導要領に示す目標に準拠したものでない場合や、学習指導要領に示す各教科の内容を網羅的に扱うものではない場合があることから、これらの結果は教師が行う学習評価の補完材料であることに十分留意が必要であること。

(7) 法令に基づく文書である指導要録について、書面の作成、保存、送付を情報通信技術を用いて行うことは現行の制度上も可能であり、その活用を通して指導要録等に係る事務の改善を推進することが重要であること。特に、統合型校務支援システムの整備により文章記述欄などの記載事項が共通する指導要録といわゆる通知表のデータの連動を図ることは教師の勤務負担軽減に不可欠であり、設置者等においては統合型校務支援システムの導入を積極的に推進すること。仮に統合型校務支援システムの整備が直ちに困難な場合であっても、校務用端末を利用して指導要録等に係る事務を電磁的に処理することも効率的であること。

これらの方法によらない場合であっても、域内の学校が定めるいわゆる通知表の記載事項が、当該学校の設置者が様式を定める指導要録の「指導に関する記録」に記載する事項を全て満たす場合には、設置者の判断により、指導要録の様式を通知表の様式と共通のものとするのが現行の制度上も可能であること。その際、例えば次のような工夫が考えられるが、様式を共通のものとする際には、指導要録と通知表のそれぞれの役割を踏まえることも重要であること。

- ・ 通知表に、学期ごとの学習評価の結果の記録に加え、年度末の評価結果を追記することとすること。
- ・ 通知表の文章記述の評価について、指導要録と同様に、学期ごとにはなく年間を通じた学習状況をまとめて記載することとすること。
- ・ 指導要録の「指導に関する記録」の様式を、通知表と同様に学年ごとに記録する様式とすること。

(8) 今後、国においても学習評価の参考となる資料を作成することとしているが、都道府県教育委員会等においても、学習評価に関する研究を進め、学習評価に関する参考となる資料を示すとともに、具体的な事例の収集・提示を行うことが重要であること。特に高等学校については、今般の指導要録の改善において、観点別学習状況の評価が一層重視されたこと等を踏まえ、教員研修の充実など学習評価の改善に向けた取組に一層、重点を置くことが求められること。国が作成する高等学校の参考資料についても、例えば、定期考査や実技など現在の高等学校で取り組んでいる学習評価の場面で活用可能な事例を盛り込むなど、高等学校の実態や教師の勤務負担軽減に配慮しつつ学習評価の充実を図ることを可能とする内容とする予定であること。

5. 学習評価の改善を受けた高等学校入学者選抜、大学入学者選抜の改善について

「1. 学習評価についての基本的な考え方」に示すとおり、学習評価は、学習や指導の改善を目的として行われているものであり、入学者選抜に用いることを一義的な目的として行われるものではないこと。したがって、学習評価の結果を入学者選抜に用いる際には、このような学習評価の特性を踏まえつつ適切に行うことが重要であること。

(1) 高等学校入学者選抜の改善について

報告を踏まえ、高等学校及びその設置者において今般の学習評価の改善を受けた入学者選抜の在り方について検討を行う際には、以下に留意すること。

- ・ 新学習指導要領の趣旨を踏まえた各高等学校の教育目標の実現に向け、入学者選抜の質的改善を図るため、改めて入学者選抜の方針や選抜方法の組合せ、調査書の利用方法、学力検査の内容等について見直すこと。

- ・ 調査書の利用に当たっては、そのねらいを明らかにし、学力検査の成績との比重や、学年ごとの学習評価の重み付け等について検討すること。例えば都道府県教育委員会等において、所管の高等学校に一律の比重で調査書の利用を義務付けているような場合には、各高等学校の入学者選抜の方針に基づいた適切な調査書の利用となるよう改善を図ること。

- ・ 入学者選抜の改善に当たっては、新学習指導要領の趣旨等も踏まえつつ、学校における働き方改革の観点から、調査書の作成のために中学校の教職員に過重な負担がかかったり、生徒の主体的な学習活動に悪影響を及ぼしたりすることのないよう、入学者選抜のために必要な情報の整理や市区町村教育委員会及び中学校等との情報共有・連携を図ること。

(2) 大学入学者選抜の改善について

国においては新高等学校学習指導要領の下で学んだ生徒に係る「2025年度大学入学者選抜実施要項」の内容について2021年度に予告することとしており、予告に向けた検討に際しては、報告及び本通知の趣旨を踏まえ以下に留意して検討を行う予定であること。

- ・ 各大学において、特に学校外で行う多様な活動については、調査書に過度に依存することなく、それぞれのアドミッション・ポリシーに基づいて、生徒一人一人の多面的・多角的な評価が行われるよう、各学校が作成する調査書や志願者本人の記載する資料、申告等を適切に組み合わせるなどの利用方法を検討すること。

- ・ 学校における働き方改革の観点から、指導要録を基に作成される調査書についても、観点別学習状況の評価の活用を含めて、入学者選抜で必要となる情報を整理した上で検討すること。

■ [別紙一覧](#)

■ [参考一覧](#)

[ページの先頭に戻る](#)

お問合せ先

初等中等教育局教育課程課教育課程企画室

電話番号: 03-5253-4111(代表)(内線2369)

(初等中等教育局教育課程課)

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科の学習の記録							特別の教科 道徳										
教科	視 点	学 年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子							
国 語	知識・技能								1								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								2								
	評定																
社 会	知識・技能								3								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								4								
	評定																
算 数	知識・技能								5								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								6								
	評定																
理 科	知識・技能								外国語活動の記録								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
	評定								3								
生 活	知識・技能								4								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								総合的な学習の時間の記録								
	評定																
音 楽	知識・技能								3								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								4								
	評定																
図 工 作	知識・技能								5								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								6								
	評定																
家 庭	知識・技能																
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度																
	評定																
体 育	知識・技能								特別活動の記録								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								内 容	視 点	学 年	1	2	3	4	5	6
	評定								学級活動								
外 国 語	知識・技能								児童会活動								
	思考・判断・表現								クラブ活動								
	主体的に学習に取り組む態度								学校行事								
	評定																

児童氏名

行 動 の 記 録															
項 目	学 年	1						項 目	学 年	1					
		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公徳心							

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項			
第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出 欠 の 記 録						
区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科の学習の記録								特別の教科 道徳									
教科	観点	学年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子							
国語	知識・技能								1								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								2								
	評定																
社会	知識・技能								3								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								4								
	評定																
算数	知識・技能								5								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								6								
	評定																
理科	知識・技能								外国語活動の記録								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
	評定								3								
生活	知識・技能								4								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								総合的な学習の時間の記録								
	評定																
音楽	知識・技能								3	学年	学習活動	観点	評価				
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								4								
	評定																
図工	知識・技能								5								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								6								
	評定																
家庭	知識・技能								特別活動の記録								
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度								内容	観点	学年	1	2	3	4	5	6
	評定								学級活動								
体育	知識・技能								児童会活動								
	思考・判断・表現								クラブ活動								
	主体的に学習に取り組む態度								学校行事								
	評定																
外国語	知識・技能																
	思考・判断・表現																
	主体的に学習に取り組む態度																
	評定																

児童氏名

行 動 の 記 録															
項 目	学 年	1						項 目	学 年	1					
		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公德心							

自 立 活 動 の 記 録				入学時の障害の状態	
第1学年		第4学年			
第2学年		第5学年			
第3学年		第6学年			

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項			
第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出 欠 の 記 録						
区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
2						
3						
4						
5						
6						

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	1	2	3	4	5	6	
		学年							
		学級							
		整理番号							

各教科・特別活動・自立活動の記録							
学年	1	2	3	4	5	6	
生活							
国語							
算数							
音楽							
図画工作							
体育							
特別活動							
自立活動							

児童氏名

特別の教科 道徳

学習状況及び道徳性に係る成長の様子

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

行動の記録

第1学年		第4学年		入学時の障害の状態
第2学年		第5学年		
第3学年		第6学年		

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出欠の記録

区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなれば ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

(公 印 省 略)
教 阪 第 1 5 7 9 号
令 和 元 年 7 月 4 日

各市町教育長 様

兵庫県教育委員会
阪神教育事務所長

小学校、中学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価
及び指導要録の改善等について (通知)

この度、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会において、「児童生徒の学習評価の在り方について (報告)」 (平成31年1月21日) (以下「報告」という。) がとりまとめられました。

報告においては、新学習指導要領の下での学習評価の重要性を踏まえた上で、その基本的な考え方や具体的な改善の方向性についてまとめられています。

文部科学省では、上記の中央教育審議会の部会報告を踏まえ、平成31年3月29日付け30文科初第1845号「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」が各都道府県に通知がなされたところで

す。指導要録は、児童生徒の学籍並びに指導の過程及び結果の要約を記録し、その後の指導及び外部に対する証明等に役立たせるための原簿となるものであり、各学校で学習評価を計画的に進めていく上で重要な表簿です。

兵庫県教育委員会においては、当該改善通知を受け、各学校における新学習指導要領の下での学習評価が適切に行われるとともに、各設置者による指導要録の様式の決定や各学校における指導要録の作成の参考となるよう、学習評価を行うに当たっての配慮事項、指導要録に記載する事項及び各学校における指導要録作成に当たっての配慮事項等を別紙1～5及び参考様式のとおりとりまとめました。

ついで、下記に示す学習評価を行うに当たっての配慮事項及び指導要録に記載する事項の見直しの要点並びに別紙について十分に御了知の上、様式等を決定する各学校の設置者においては、所管の学校に対して、新学習指導要領の下で、報告の趣旨を踏まえた学習指導及び学習評価並びに指導要録の様式の設定等が適切に行われるよう、関係者への十分な周知及び必要な指導等をお願いします。さらに、幼稚園、特別支援学校幼稚部、保育所及び幼保連携型認定こども園 (以下「幼稚園等」という。) と小学校 (義務教育学校の前期課程を含む。以下同じ。) 及び特別支援学校小学部との緊密な連携を図る観点から、幼稚園等においてもこの通知の趣旨の理解が図られるようお願いします。

なお、平成22年8月6日付け教阪第2782号及び平成22年8月9日付け教阪第2

792号「小学校、中学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」のうち、小学校及び特別支援学校小学部に関する部分は令和2年3月31日をもって、中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。以下同じ。）及び特別支援学校中学部に関する部分は令和3年3月31日をもって廃止することとします。

なお、本通知に記載するところのほか、小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）の学習評価等については、引き続き平成28年8月24日付け教阪第1788号「学習指導要領の一部改正に伴う小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」によるところとし、特別支援学校（知的障害）高等部における道徳科の学習評価等については、同通知に準ずるものとします。

記

1 学習評価についての基本的な考え方

(1) カリキュラム・マネジメントの一環としての指導と評価

「学習指導」と「学習評価」は学校の教育活動の根幹であり、教育課程に基づいて組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る「カリキュラム・マネジメント」の中核的な役割を担っていること。

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価

指導と評価の一体化の観点から、新学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して各教科等における資質・能力を確実に育成する上で、学習評価は重要な役割を担っていること。

(3) 学習評価について指摘されている課題

学習評価の現状としては、(1)及び(2)で述べたような教育課程の改善や授業改善の一連の過程に学習評価を適切に位置付けた学校運営の取組がなされる一方で、例えば、学校や教員の状況によっては、

- ・ 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない、
- ・ 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートをとっているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭しきれていない、
- ・ 教員によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい、
- ・ 教員が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない、
- ・ 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次の学年や学校段階において十分に活用されていない、

といった課題が指摘されていること。

(4) 学習評価の改善の基本的な方向性

(3)で述べた課題に応えるとともに、学校における働き方改革が喫緊の課題となっていることも踏まえ、次の基本的な考え方に立って、学習評価を真に意味のあるものとす

ることが重要であること。

- ①児童生徒の学習改善につながるものにしていくこと
- ②教員の指導改善につながるものにしていくこと
- ③これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは見直していくこと

これに基づく主な改善点は次項以降に示すところによること。

2 学習評価の主な改善点について

- (1) 各教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱で再整理した新学習指導要領の下での指導と評価の一体化を推進する観点から、観点別学習状況の評価の観点についても、これらの資質・能力に関わる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理して示し、設置者において、これに基づく適切な観点を設定することとしたこと。その際、「学びに向かう力、人間性等」については、「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取ることができる部分と観点別学習状況の評価にはなじまず、個人内評価等を通じて見取る部分があることに留意する必要があることを明確にしたこと。
- (2) 「主体的に学習に取り組む態度」については、各教科等の観定の趣旨に照らし、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めて評価することとしたこと（各教科等の観定の趣旨は、本通知の別紙4に示している）。
- (3) 学習評価の結果の活用の際には、各教科等の児童生徒の学習状況を観点別に捉え、各教科等における学習状況を分析的に把握することが可能な観点別学習状況の評価と、各教科等の児童生徒の学習状況を総括的に捉え、教育課程全体における各教科等の学習状況を把握することが可能な評定の双方の特長を踏まえつつ、その後の指導の改善等を図ることが重要であることを明確にしたこと。
- (4) 特に特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）高等部における各教科・科目の評価について、学習状況を分析的に捉える観点別学習状況の評価と、これらを総括的に捉える評定の両方について、学習指導要領に示す各教科・科目の目標に基づき学校が地域や生徒の実態に即して定めた当該教科・科目の目標や内容に照らし、その実現状況を評価する、目標に準拠した評価として実施することを明確にしたこと。

3 指導要録の主な改善点について

指導要録の改善点は以下に示すほか、別紙1から別紙3まで及び参考様式に示すとおりであること。設置者や各学校においては、それらを参考に指導要録の様式の設定や作成に当たることが求められること。

- (1) 小学校及び特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）小学部における「外国語活動の記録」については、従来、観点別に設けていた文章記述欄を一本化した上で、評価の観点に即して、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入することとしたこと。

- (2) 特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）高等部における「各教科・科目等の学習の記録」については、観点別学習状況の評価を充実する観点から、各教科・科目の観点別学習状況を記載することとしたこと。
- (3) 特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）高等部における「特別活動の記録」については、教員の勤務負担軽減を図り、観点別学習状況の評価を充実する観点から、文章記述を改め、各学校が設定した観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入することとしたこと。
- (4) 特別支援学校（知的障害）各教科については、特別支援学校の新学習指導要領において、小・中・高等学校等との学びの連続性を重視する観点から小・中・高等学校の各教科と同様に育成を目指す資質・能力の三つの柱で目標及び内容が整理されたことを踏まえ、その学習評価においても観点別学習状況を踏まえて文章記述を行うこととしたこと。
- (5) 教員の勤務負担軽減の観点から、①「総合所見及び指導上参考となる諸事項」については、要点を箇条書きとするなど、その記載事項を必要最小限にとどめるとともに、②通級による指導を受けている児童生徒について、個別の指導計画を作成しており、通級による指導に関して記載すべき事項が当該指導計画に記載されている場合には、その写しを指導要録の様式に添付することをもって指導要録への記入に替えることも可能とするなど、その記述の簡素化を図ることとしたこと。

4 学習評価の円滑な実施に向けた取組について

- (1) 各学校においては、教員の勤務負担軽減を図りながら学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、学校全体としての組織的かつ計画的な取組を行うことが重要であること。具体的には、例えば以下の取組が考えられること。
 - ・ 評価規準や評価方法を事前に教員同士で検討し明確化することや評価に関する実践事例を蓄積し共有すること。
 - ・ 評価結果の検討等を通じて評価に関する教員の力量の向上を図ること。
 - ・ 研究担当等を中心として学年会や教科等部会等の校内組織を活用すること。
- (2) 学習評価については、日々の授業の中で児童生徒の学習状況を適宜把握して指導の改善に生かすことに重点を置くことが重要であること。したがって観点別学習状況の評価の記録に用いる評価については、毎回の授業ではなく原則として単元や題材など内容や時間のまとまりごとに、それぞれの実現状況を把握できる段階で行うなど、その場面を精選することが重要であること。
- (3) 観点別学習状況の評価になじまず個人内評価の対象となるものについては、児童生徒が学習したことの意義や価値を実感できるよう、日々の教育活動等の中で児童生徒に伝えることが重要であること。特に「学びに向かう力、人間性等」のうち「感性や思いやり」など児童生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況などを積極的に評価し児童生徒に伝えることが重要であること。
- (4) 言語能力、情報活用能力や問題発見・解決能力など教科等横断的な視点で育成を目指すこととされた資質・能力は、各教科等における「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の評価に反映することとし、各教科等の学習の文脈の

中で、これらの資質・能力が横断的に育成・発揮されることが重要であること。

(5) 学習評価の方針を事前に児童生徒と共有する場面を必要に応じて設けることは、学習評価の妥当性や信頼性を高めるとともに、児童生徒自身に学習の見通しをもたせる上で重要であること。その際、児童生徒の発達の段階等を踏まえ、適切な工夫が求められること。

(6) 全国学力・学習状況調査や市町が独自で実施する学力調査等の結果は、児童生徒の学習状況を把握するために用いることで、教員が自らの評価を補完したり、必要に応じて修正したりしていく上で重要であること。

このような調査等の結果の利用に際しては、それらが学習指導要領に示す各教科の内容を網羅的に扱うものではない場合があることから、これらの結果は教員が行う学習評価の補完材料であることに十分留意が必要であること。

(7) 法令に基づく文書である指導要録について、書面の作成、保存、送付を情報通信技術を用いて行うことは現行の制度上も可能であり、その活用を通して指導要録等に係る事務の改善を推進することが重要であること。特に、統合型校務支援システムの整備により文章記述欄などの記載事項が共通する指導要録といわゆる通知表のデータの連動を図ることは教職員の勤務負担軽減に不可欠であり、設置者等においては統合型校務支援システムの導入を積極的に推進すること。仮に統合型校務支援システムの整備が直ちに困難な場合であっても、校務用端末を利用して指導要録等に係る事務を電磁的に処理することも効率的であること。

これらの方法によらない場合であっても、域内の学校が定めるいわゆる通知表の記載事項が、当該学校の設置者が様式を定める指導要録の「指導に関する記録」に記載する事項を全て満たす場合には、設置者の判断により、指導要録の様式を通知表の様式と共通のものとするのが現行の制度上も可能であること。その際、例えば次のような工夫が考えられるが、様式を共通のものとする際には、指導要録と通知表のそれぞれの役割を踏まえることも重要であること。

- ・ 通知表に、学期ごとの学習評価の結果の記録に加え、年度末の評価結果を追記することとする。
- ・ 通知表の文章記述の評価について、指導要録と同様に、学期ごとにではなく年間を通じた学習状況をまとめて記載することとする。
- ・ 指導要録の「指導に関する記録」の様式を、通知表と同様に学年ごとに記録する様式とする。

(8) 今後、国においても学習評価の参考となる資料を作成することとなっているが、各市町の教育委員会・教育研究所等においても、学習評価に関する研究を進め、学習評価に関する参考となる資料を示すとともに、具体的な事例の収集・提示を行うことが重要であること。その際には、県が作成する評価規準表を参考にすること。

5 小・中学校及び特別支援学校の指導要録における留意事項

(1) 編製について

様式等の制定に当たり、指導要録の編製については、学籍に関する記録と指導に関する記録の両様式の保存期間の相違及びプライバシー保護の観点から、別葉として編製さ

れることが望まれる。

(2) 新たに定められた様式を用いる時期について

この通知に基づいて新たに定められた指導要録の様式等は、小学校及び特別支援学校小学部については令和2年度から中学校及び特別支援学校中学部については、令和3年度から全学年同時に用いることとするが、小学校及び特別支援学校小学部では令和2年4月1日、中学校及び特別支援学校中学部では令和3年4月1日において、第2学年以上の学年に在籍する児童生徒に係る指導要録については、従前の様式により既に作成されている「学籍に関する記録」及び「指導に関する記録」について、以下の点を考慮し、各設置者において適切に取扱われることが望まれる。

① 従前に作られた「学籍に関する記録」とこの通知に基づいて新たに作成される様式

1 「学籍に関する記録」との取扱い

例えば、従前に作られた「学籍に関する記録」については、この通知に基づいて新たに作成される様式1「学籍に関する記録」とみなして取り扱うなど。

② 従前に作られた「指導に関する記録」とこの通知に基づいて新たに作成される様式

2 「指導に関する記録」との取扱い

例えば、この通知に基づき作成される指導要録の様式2「指導に関する記録」については、従前の様式により既に作成されている指導要録の記載内容を転記する必要はなく、両者を併せて保存することができることとするなど。

[参考1]

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会「児童生徒の学習評価の在り方について（報告）」平成31年1月21日

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/gaiyou/1412933.htm

[参考2]

指導要録に関連して文部科学省が発出した主な通知等

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/senseioun/1414600.htm

[参考3]

各設置者における指導要録の様式の設定に当たっての検討に資するため、別添として指導要録の「参考様式」を示している。

http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/attach/1415204.htm

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科の学習の記録							特別の教科道徳					
教科	観点	学年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子		
国語	知識・技能								1			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								2			
	評定											
社会	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定											
算数	知識・技能								5			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								6			
	評定											
理科	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定											
生活	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定											
音楽	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定											
図画工作	知識・技能								5			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								6			
	評定											
家庭	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定											
体育	知識・技能								5			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								6			
	評定											
外国語	知識・技能								3			
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度								4			
	評定											

外国語活動の記録			
学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3			
4			

総合的な学習の時間の記録			
学年	学習活動	観点	評価
3			
4			
5			
6			

特別活動の記録									
内容	観点	学年	1	2	3	4	5	6	
			学級活動						
児童会活動									
クラブ活動									
学校行事									

児童氏名

行 動 の 記 録															
項 目	学 年	1						項 目	学 年	1					
		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公德心							

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出 欠 の 記 録

区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科の学習の記録							特別の教科道徳											
教科	観点	学年	1	2	3	4	5	6	学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子								
国語	知識・技能								1									
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度							2										
	評定																	
社会	知識・技能							3										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度							4										
	評定																	
算数	知識・技能							5										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度							6										
	評定																	
理科	知識・技能							3										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度							4										
	評定																	
生活	知識・技能							4										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度							総合的な学習の時間の記録										
	評定																	
音楽	知識・技能							3	学年	学習活動	観点	学年	1	2	3	4	5	6
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度						4											
	評定																	
図画工作	知識・技能							5										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度						6											
	評定																	
家庭	知識・技能							6										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度						特別活動の記録											
	評定																	
体育	知識・技能							学級活動	内容	観点	学年	1	2	3	4	5	6	
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度						児童会活動											
	評定																	
外国語	知識・技能							クラブ活動										
	思考・判断・表現																	
	主体的に学習に取り組む態度						学校行事											
	評定																	

児童氏名

行 動 の 記 録															
項 目	学 年	1						項 目	学 年	1					
		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公徳心							

自 立 活 動 の 記 録						入学時の障害の状態						
第1学年						第4学年						
第2学年						第5学年						
第3学年						第6学年						

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と なる 諸 事 項													
第1学年							第4学年						
第2学年							第5学年						
第3学年							第6学年						

出 欠 の 記 録													
区分 学年	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考							
						1							
2													
3													
4													
5													
6													

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6
		学級							
		整理番号							

各教科・特別活動・自立活動の記録

学年 教科等	1	2	3	4	5	6
生活						
国語						
算数						
音楽						
図画工作						
体育						
特別活動						
自立活動						

児童氏名

--

特別の教科 道徳

学習状況及び道徳性に係る成長の様子

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

行動の記録

入学時の障害の状態

第1学年		第4学年		
第2学年		第5学年		
第3学年		第6学年		

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出欠の記録

区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						

中学校生徒指導要録（指導）の改定について

1 趣旨

文部科学省初等中等教育局長からの通知「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（平成31年3月29日付30文科初発第1845号）及び「小学校、中学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（令和元年7月4日付教阪第1579号）により、令和3年4月1日から中学校生徒指導要録（指導）の西宮市の取扱いを決定する。なお、決定については、各中学校において効率的な事務処理ができるように配慮する。

2 内容

- (1) 記載方法を決定する。
- (2) 各中学校において、新学習指導要領の下で、報告の趣旨をふまえた円滑な学習指導及び指導要録の記載が行われるよう、周知を図る。

3 取組み日程

（教育課程検討委員会・評価検討委員会は平成29年度に設置）

- | | | |
|-------|-----|--|
| 平成31年 | 3月 | 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）＜文部科学省＞ |
| 令和元年 | 7月 | 小学校、中学校、及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）＜兵庫県教育委員会＞
第1回教育課程検討委員会・評価検討委員会開催
・改定の方向性を確認 |
| | 8月 | 校長会議で改定案を提示 |
| | 10月 | 第2回教育課程検討委員会・評価検討委員会開催
・最終案に向けて、考え方の整理
地区校長会議で意見集約 |
| | 11月 | 校長会議で最終案を提示 |

4 添付資料

- (1) 生徒指導要録（指導）
- (2) 特別支援学級生徒指導要録（指導）
- (3) 中学部生徒指導要録（指導）
- (4) 新旧対照表

（参考）

- ①小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要

録の改善等について（通知） 文部科学省 平成31年3月29日

②参考様式 文部科学省 平成31年

③小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要
録の改善等について（通知） 兵庫県教育委員会 令和元年7月4日

④参考様式 兵庫県教育委員会 令和元年

生徒氏名	学校名	区分	学年	1	2	3
		学級				
		整理番号				

各教科の学習の記録											
教科	観点	学年	1	2	3	教科	観点	学年	1	2	3
国語	知識・技能						知識・技能				
	思考・判断・表現						思考・判断・表現				
	主体的に学習に取り組む態度						主体的に学習に取り組む態度				
	評定						評定				
社会	知識・技能					特別の教科道徳					
	思考・判断・表現					学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子				
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定										
数学	知識・技能					2					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度					3					
	評定										
理科	知識・技能					総合的な学習の時間の記録					
	思考・判断・表現					学年	学習活動	観点	評価		
	主体的に学習に取り組む態度					1		知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力			
	評定										
知識・技能					2						
思考・判断・表現											
音楽	主体的に学習に取り組む態度					3					
	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
美術	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
保健体育	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
技術・家庭	主体的に学習に取り組む態度					特別活動の記録					
	評定					内容	観点	学年	1	2	3
	知識・技能					学級活動	よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする				
	思考・判断・表現					生徒会活動					
主体的に学習に取り組む態度					学校行事						
外国語	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										

生徒氏名

外国籍の場合の国籍

行 動 の 記 録													
学年	項目	基本的な生活習慣	明朗快活	健康・体力の向上	自主・自律	向上心	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公徳心
1													
2													
3													

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録

区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しなければならぬ日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						

生徒氏名	学校名	区分	1	2	3
		学年			
		学級			
		整理番号			

各教科の学習の記録											
教科	観点	学年	1	2	3	教科	観点	学年	1	2	3
国語	知識・技能					知識・技能					
	思考・判断・表現						思考・判断・表現				
	主体的に学習に取り組む態度						主体的に学習に取り組む態度				
	評定						評定				
社会	知識・技能					特別の教科道徳					
	思考・判断・表現					学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子				
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定					2					
数学	知識・技能					3					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
理科	知識・技能					総合的な学習の時間の記録					
	思考・判断・表現					学年	学習活動	観点	評価		
	主体的に学習に取り組む態度					1		知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力			
	評定					2					
知識・技能					3						
思考・判断・表現											
音楽	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
美術	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
保健体育	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
技術・家庭	知識・技能					特別活動の記録					
	思考・判断・表現					内容	観点	学年	1	2	3
	主体的に学習に取り組む態度					学級活動	よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする				
	評定				生徒会活動						
知識・技能				学校行事							
思考・判断・表現											
外国語	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										

生徒氏名

外国籍の場合の国籍

行 動 の 記 録													
学年	項目	基本的な生活習慣	明朗快活	健康・体力の向上	自主・自律	向上心	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公德心
1													
2													
3													
自 立 活 動 の 記 録											入学時の障害の状態		
第1学年													
第2学年													
第3学年													
総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項													
第1学年													
第2学年													
第3学年													
出 欠 の 記 録													
区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しなければならぬ日数	欠席日数	出席日数	備 考							
学年													
1													
2													
3													

生徒氏名	学校名	区分\学年	1	2	3
		学級			
		整理番号			

各教科・特別活動・自立活動の記録			
学年	1	2	3
教科等			
国語			
社会			
数学			
理科			
音楽			
美術			
保健体育			
職業・家庭			
その他			
特別活動			
自立活動			

生徒氏名

外国籍の場合の国籍

特別の教科道徳

学習状況及び道徳性に係る成長の様子

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総合的な学習の時間の記録

学年	学習活動	観 点	評 価	入学時の障害の状態
1		知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、調べようとする力		
2		思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力		
3		主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つける力		

行 動 の 記 録

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録

学年	区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しなればならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1							
2							
3							

生徒氏名	学校名	区分/学年	1	2	3
		学級			
		整理番号			

各教科の学習の記録											
教科	観点	学年	1	2	3	教科	観点	学年	1	2	3
国語	知識・技能					知識・技能					
	思考・判断・表現						思考・判断・表現				
	主体的に学習に取り組む態度						主体的に学習に取り組む態度				
	評定						評定				
社会	知識・技能					特別の教科道徳					
	思考・判断・表現					学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子				
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定					2					
数学	知識・技能					3					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
理科	知識・技能					総合的な学習の時間の記録					
	思考・判断・表現					学年	学習活動	観点	評価		
	主体的に学習に取り組む態度					1		知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力			
	評定					2					
知識・技能					3						
思考・判断・表現											
音楽	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
美術	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
保健体育	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
	知識・技能										
	思考・判断・表現										
技術・家庭	主体的に学習に取り組む態度					特別活動の記録					
	評定					内容	観点	学年	1	2	3
	知識・技能					学級活動	よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする				
	思考・判断・表現					生徒会活動					
主体的に学習に取り組む態度					学校行事						
評定											
外国語	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										

生徒氏名

外国籍の場合の国籍

行 動 の 記 録													
学年	項目	基本的な生活習慣	明朗快活	健康・体力の向上	自主・自律	向上心	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公徳心
1													
2													
3													

自 立 活 動 の 記 録		入学時の障害の状態
第1学年		
第2学年		
第3学年		

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項	
第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録						
区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しなければならぬ日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						

生徒氏名	学校名	区分\学年	1	2	3
		学級			
		整理番号			

各教科・特別活動・自立活動の記録			
学年 教科等	1	2	3
国語			
社会			
数学			
理科			
音楽			
美術			
保健体育			
職業・家庭			
その他			
特別活動			
自立活動			

生徒氏名

外国籍の場合の国籍

特別の教科道徳

学習状況及び道徳性に係る成長の様子

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総合的な学習の時間の記録			入学時の障害の状態
学年	学習活動	観点	
1		知識・技能 1 既習知識に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、探めようとする力	
2		思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力	
3		主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・積極的に取り組む力 7 自己理解・自己理解する力 8 自己の生き方を工夫する力	

行動の記録

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総合所見及び指導上参考となる諸事項

第1学年	
第2学年	
第3学年	

出欠の記録

学年	区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備考
2							
3							

新旧対照表

(1) 中学校生徒指導要録（指導）

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導要録（指導） ・学校名欄 （削除） ・国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・社会〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・数学〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・理科〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・音楽〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立中学校生徒指導要録（指導） （新設） ・担任氏名欄 ・国語〔観点〕 国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 ・社会〔観点〕 社会的事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 資料活用の技能 社会的事象についての知識・理解 ・数学〔観点〕 数学への関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 数量的な技能 数量や図形などについての知識・理解 ・理科〔観点〕 自然事象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然事象についての知識・理解 ・音楽〔観点〕 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力

<ul style="list-style-type: none"> ・美術〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・保健体育〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・技術・家庭〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・選択教科の記載欄 1教科分 ・特別の教科 道徳 ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術〔観点〕 美術への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 ・保健体育〔観点〕 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 運動や健康・安全についての知識・理解 ・技術・家庭〔観点〕 生活や技術への関心・意欲・態度 生活を工夫し創意する能力 生活の技能 生活や技術についての知識・理解 ・外国語〔観点〕 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 外国語理解の能力 言語や文化についての知識・理解 ・選択教科の記載欄 3教科分 (裏面から移動) ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力
---	---

裏	<p>6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力</p> <p>・特別活動の記録〔観点〕 よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする (表面へ移動)</p> <p>(表面へ移動)</p>	<p>10. 自己の学習や生き方を見つめる力</p> <p>(裏面から移動)</p> <p>・特別活動の記録〔観点〕 より良い人間関係を築きながら進んで役割を果たそうとする</p> <p>・特別の教科 道徳</p>
---	--	--

(2) 中学校（特別支援学級）生徒指導要録（指導）（1）

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級生徒指導要録（指導）（1） ・学校名欄 （削除） ・国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・社会〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・数学〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・理科〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・音楽〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立中学校（特別支援学級）生徒指導要録（指導）（1） （新設） ・担任氏名欄 ・国語〔観点〕 国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 ・社会〔観点〕 社会的事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 資料活用の技能 社会的事象についての知識・理解 ・数学〔観点〕 数学への関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 数量的な技能 数量や図形などについての知識・理解 ・理科〔観点〕 自然事象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然事象についての知識・理解 ・音楽〔観点〕 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力

<ul style="list-style-type: none"> ・美術〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・保健体育〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・技術・家庭〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・選択教科の記載欄 1教科分 ・特別の教科 道徳 ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術〔観点〕 美術への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 ・保健体育〔観点〕 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 運動や健康・安全についての知識・理解 ・技術・家庭〔観点〕 生活や技術への関心・意欲・態度 生活を工夫し創意する能力 生活の技能 生活や技術についての知識・理解 ・外国語〔観点〕 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 外国語理解の能力 言語や文化についての知識・理解 ・選択教科の記載欄 3教科分 (裏面から移動) ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力
---	---

裏	<p>6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力</p> <p>・特別活動の記録〔観点〕 よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする (表面へ移動)</p> <p>(削除)</p> <p>(表面へ移動)</p> <p>(削除)</p>	<p>10. 自己の学習や生き方を見つめる力</p> <p>(裏面から移動)</p> <p>・特別活動の記録〔観点〕 より良い人間関係を築きながら進んで役割を果たそうとする</p> <p>・標準検査の記録</p> <p>・特別の教科 道徳</p> <p>・総合所見及び指導上参考となる諸事項欄内の「進路指導」の欄</p>
---	--	--

(3) 中学校（特別支援学級）生徒指導要録（指導）(2)

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級生徒指導要録（指導）(2) ・学校名欄 (削除) ・各教科・特別活動・自立活動の記録 ・教科名を追加 国語、社会、数学、理科、音楽、美術 保健体育、職業・家庭、その他、特別 活動、自立活動 (表面に移動し、記述式に変更) (表面に移動し、記述式に変更) ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 <ol style="list-style-type: none"> 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 <ol style="list-style-type: none"> 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 <ol style="list-style-type: none"> 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力 (削除) 	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮市立中学校（特別支援学級）生徒指導要録（指導）(2) (新設) ・担任氏名欄 ・学習の記録 ・特別活動の記録 ・自立活動の記録 ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 <ol style="list-style-type: none"> 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力 10. 自己の学習や生き方を見つめる力 ・標準検査の記録欄
裏		

	<p>(項目の選択から記述式に変更)</p> <p>(削除)</p>	<ul style="list-style-type: none">・行動の記録・総合所見及び指導上参考となる諸事項・欄内の「進路指導」の欄
--	------------------------------------	--

(4) 特別支援学校中学部生徒指導要録（指導）(1)

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部生徒指導要録（指導）(1) ・ 学校名欄 (削除) ・ 国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・ 社会〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・ 数学〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・ 理科〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・ 音楽〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西宮市立特別支援学校中学部生徒指導要録（指導）(1) (新設) ・ 担任氏名欄 ・ 国語〔観点〕 国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 ・ 社会〔観点〕 社会的事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 資料活用の技能 社会的事象についての知識・理解 ・ 数学〔観点〕 数学への関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 数量的な技能 数量や図形などについての知識・理解 ・ 理科〔観点〕 自然事象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然事象についての知識・理解 ・ 音楽〔観点〕 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力

<ul style="list-style-type: none"> ・美術〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・保健体育〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・技術・家庭〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・外国語〔観点〕 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 ・選択教科の記載欄 1教科分 ・特別の教科 道徳 ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術〔観点〕 美術への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 ・保健体育〔観点〕 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 運動や健康・安全についての知識・理解 ・技術・家庭〔観点〕 生活や技術への関心・意欲・態度 生活を工夫し創意する能力 生活の技能 生活や技術についての知識・理解 ・外国語〔観点〕 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 外国語理解の能力 言語や文化についての知識・理解 ・選択教科の記載欄 3教科分 (裏面から移動) ・総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力
---	---

裏	<p>6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力</p> <p>・特別活動の記録〔観点〕 よりよい人間関係や生活を築きながら、主体的に役割を果たそうとしたり、自己実現を図ろうとしたりする (表面へ移動)</p> <p>(削除)</p> <p>(表面へ移動)</p> <p>(削除)</p>	<p>10. 自己の学習や生き方を見つめる力</p> <p>(裏面から移動)</p> <p>・特別活動の記録〔観点〕 より良い人間関係を築きながら進んで役割を果たそうとする</p> <p>・標準検査の記録</p> <p>・特別の教科 道徳</p> <p>・総合所見及び指導上参考となる諸事項欄内の「進路指導」の欄</p>
---	--	--

(5) 特別支援学校中学部生徒指導要録(指導)(2)

面	新	旧
表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部生徒指導要録(指導)(2) ・ 学校名 (削除) ・ 各教科・特別活動・自立活動の記録 ・ 教科名を追加 国語、社会、数学、理科、音楽、美術 保健体育、職業・家庭、その他、特別 活動、自立活動 (表面に移動し、記述式に変更) (表面に移動し、記述式に変更) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西宮市立特別支援学校中学部生徒指導 要録(指導)(2) (新設) ・ 担任氏名 ・ 学習の記録 ・ 特別活動の記録 ・ 自立活動の記録
裏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習の時間の記録〔観点〕 知識・技能 1 課題解決に必要な知識・技能を身 に付けようとする力 2 総合的に考え、深めようとする力 思考・判断・表現 3 課題を立てる力 4 情報を活用する力 5 自分の考えをまとめ、表現する力 主体的に学習に取り組む態度 6 主体的・協働的に取り組む力 7 自己理解・他者理解する力 8 自己の生き方を見つめる力 (削除) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習の時間の記録〔観点〕 1. 関心や意欲を持って取り組む 2. 課題を見つけ出す力 3. 学習を企画、構想する力 4. 情報を活用する力 5. 教科で培ったものを生かす力 6. 総合的に考え、判断する力 7. 課題に向かって追求し続ける力 8. 自分の思いを表現する力 9. 他者と交流する力 10. 自己の学習や生き方を見つめる力 ・ 標準検査の記録欄

	<p>(項目の選択から記述式に変更)</p> <p>(削除)</p>	<ul style="list-style-type: none">・行動の記録・総合所見及び指導上参考となる諸事項欄内の「進路指導」の欄
--	------------------------------------	--



小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)

30文科初第1845号

平成31年3月29日

各都道府県教育委員会教育長殿
各指定都市教育委員会教育長殿
各都道府県知事殿
附属学校を置く各国公立大学長殿
小中高等学校を設置する学校設置会社
を所轄する構造改革特別区域法第12条
第1項の認定を受けた各地方公共団体の長殿

文部科学省初等中等教育局長
永山 賀久

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)

この度、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会において、「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」(平成31年1月21日)(以下「報告」という。)がとりまとめられました。

報告においては、新学習指導要領の下での学習評価の重要性を踏まえた上で、その基本的な考え方や具体的な改善の方向性についてまとめられています。

文部科学省においては、報告を受け、新学習指導要領の下での学習評価が適切に行われるとともに、各設置者による指導要録の様式の決定や各学校における指導要録の作成の参考となるよう、学習評価を行うに当たっての配慮事項、指導要録に記載する事項及び各学校における指導要録作成に当たっての配慮事項等を別紙1～5及び参考様式のとおりまとめました。

については、下記に示す学習評価を行うに当たっての配慮事項及び指導要録に記載する事項の見直しの要点並びに別紙について十分に御了知の上、各都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対し、各指定都市教育委員会におかれては、所管の学校に対し、各都道府県知事及び小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の長におかれては、所轄の学校及び学校法人等に対し、附属学校を置く各国公立大学長におかれては、その管下の学校に対し、新学習指導要領の下で、報告の趣旨を踏まえた学習指導及び学習評価並びに指導要録の様式の設定等が適切に行われるよう、これらの十分な周知及び必要な指導等をお願いします。さらに、幼稚園、特別支援学校幼稚部、保育所及び幼保連携型認定こども園(以下「幼稚園等」という。)と小学校(義務教育学校の前期課程を含む。以下同じ。)及び特別支援学校小学部との緊密な連携を図る観点から、幼稚園等においてもこの

通知の趣旨の理解が図られるようお願いいたします。

なお、平成22年5月11日付け22文科初第1号「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」のうち、小学校及び特別支援学校小学部に関する部分は2020年3月31日をもって、中学校(義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。以下同じ。)及び特別支援学校中学部に関する部分は2021年3月31日をもって廃止することとし、また高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。)及び特別支援学校高等部に関する部分は2022年4月1日以降に高等学校及び特別支援学校高等部に入学する生徒(編入学による場合を除く。)について順次廃止することとします。

なお、本通知に記載するところのほか、小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における特別の教科である道徳(以下「道徳科」という。)の学習評価等については、引き続き平成28年7月29日付け28文科初第604号「学習指導要領の一部改正に伴う小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」によるところとし、特別支援学校(知的障害)高等部における道徳科の学習評価等については、同通知に準ずるものとします。

記

1. 学習評価についての基本的な考え方

(1)カリキュラム・マネジメントの一環としての指導と評価

「学習指導」と「学習評価」は学校の教育活動の根幹であり、教育課程に基づいて組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る「カリキュラム・マネジメント」の中核的な役割を担っていること。

(2)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価

指導と評価の一体化の観点から、新学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して各教科等における資質・能力を確実に育成する上で、学習評価は重要な役割を担っていること。

(3)学習評価について指摘されている課題

学習評価の現状としては、(1)及び(2)で述べたような教育課程の改善や授業改善の一連の過程に学習評価を適切に位置付けた学校運営の取組がなされる一方で、例えば、学校や教師の状況によっては、

- ・ 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない、
- ・ 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートをとっているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭しきれっていない、
- ・ 教師によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい、
- ・ 教師が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない、
- ・ 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次の学年や学校段階において十分に活用されていない、

といった課題が指摘されていること。

(4) 学習評価の改善の基本的な方向性

(3)で述べた課題に応えるとともに、学校における働き方改革が喫緊の課題となっていることも踏まえ、次の基本的な考え方に立って、学習評価を真に意味のあるものとすることが重要であること。

【1】 児童生徒の学習改善につながるものにしていくこと

【2】 教師の指導改善につながるものにしていくこと

【3】 これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは見直していくこと

これに基づく主な改善点は次項以降に示すところによること。

2. 学習評価の主な改善点について

(1)各教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱で再整理した新学習指導要領の下での指導と評価の一体化を推進する観点から、観点別学習状況の評価の観点についても、これらの資質・能力に関わる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理して示し、設置者において、これに基づく適切な観点を設定することとしたこと。その際、「学びに向かう力、人間性等」については、「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取ることができる部分と観点別学習状況の評価にはなじまず、個人内評価等を通じて見取る部分があることに留意する必要があることを明確にしたこと。

(2)「主体的に学習に取り組む態度」については、各教科等の観心の趣旨に照らし、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めて評価することとしたこと(各教科等の観心の趣旨は、本通知の別紙4及び別紙5に示している)。

(3)学習評価の結果の活用の際には、各教科等の児童生徒の学習状況を観点別に捉え、各教科等における学習状況を分析的に把握することが可能な観点別学習状況の評価と、各教科等の児童生徒の学習状況を総括的に捉え、教育課程全体における各教科等の学習状況を把握することが可能な評定の双方の特長を踏まえつつ、その後の指導の改善等を図ることが重要であることを明確にしたこと。

(4)特に高等学校及び特別支援学校(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱)高等部における各教科・科目の評価について、学習状況を分析的に捉える観点別学習状況の評価と、これらを総括的に捉える評定の両方について、学習指導要領に示す各教科・科目の目標に基づき学校が地域や生徒の実態に即して定めた当該教科・科目の目標や内容に照らし、その実現状況を評価する、目標に準拠した評価として実施することを明確にしたこと。

3. 指導要録の主な改善点について

指導要録の改善点は以下に示すほか、別紙1から別紙3まで及び参考様式に示すとおりであること。設置者や各学校においては、それらを参考に指導要録の様式の設定や作成に当たることが求められること。

(1)小学校及び特別支援学校(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱)小学部における

「外国語活動の記録」については、従来、観点別に設けていた文章記述欄を一本化した上で、評価の観点に即して、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入することとしたこと。

(2)高等学校及び特別支援学校(視覚障害,聴覚障害,肢体不自由又は病弱)高等部における「各教科・科目等の学習の記録」については、観点別学習状況の評価を充実する観点から、各教科・科目の観点別学習状況を記載することとしたこと。

(3)高等学校及び特別支援学校(視覚障害,聴覚障害,肢体不自由又は病弱)高等部における「特別活動の記録」については、教師の勤務負担軽減を図り、観点別学習状況の評価を充実する観点から、文章記述を改め、各学校が設定した観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入することとしたこと。

(4)特別支援学校(知的障害)各教科については、特別支援学校の新学習指導要領において、小・中・高等学校等との学びの連続性を重視する観点から小・中・高等学校の各教科と同様に育成を目指す資質・能力の三つの柱で目標及び内容が整理されたことを踏まえ、その学習評価においても観点別学習状況を踏まえて文章記述を行うこととしたこと。

(5)教師の勤務負担軽減の観点から、【1】「総合所見及び指導上参考となる諸事項」については、要点を箇条書きとするなど、その記載事項を必要最小限にとどめるとともに、【2】通級による指導を受けている児童生徒について、個別の指導計画を作成しており、通級による指導に関して記載すべき事項が当該指導計画に記載されている場合には、その写しを指導要録の様式に添付することをもって指導要録への記入に替えることも可能とするなど、その記述の簡素化を図ることとしたこと。

4. 学習評価の円滑な実施に向けた取組について

(1)各学校においては、教師の勤務負担軽減を図りながら学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、学校全体としての組織的かつ計画的な取組を行うことが重要であること。具体的には、例えば以下の取組が考えられること。

- ・ 評価規準や評価方法を事前に教師同士で検討し明確化することや評価に関する実践事例を蓄積し共有すること。
- ・ 評価結果の検討等を通じて評価に関する教師の力量の向上を図ること。
- ・ 教務主任や研究主任を中心として学年会や教科等部会等の校内組織を活用すること。

(2)学習評価については、日々の授業の中で児童生徒の学習状況を適宜把握して指導の改善に生かすことに重点を置くことが重要であること。したがって観点別学習状況の評価の記録に用いる評価については、毎回の授業ではなく原則として単元や題材など内容や時間のまとまりごとに、それぞれの実現状況を把握できる段階で行うなど、その場面を精選することが重要であること。

(3)観点別学習状況の評価になじまず個人内評価の対象となるものについては、児童生徒が学習したことの意義や価値を実感できるよう、日々の教育活動等の中で児童生徒に伝えることが重要であること。特に「学びに向かう力,人間性等」のうち「感性や思いやり」など児童生徒一人一人のよい点や可能性,進歩の状況などを積極的に評価し児童生徒に伝えることが重要であること。

(4)言語能力,情報活用能力や問題発見・解決能力など教科等横断的な視点で育成を目指すこととされた資質・能力は、各教科等における「知識・技能」,「思考・判断・表現」,「主体的に学習に取り組む態度」の評価に反映することとし、各教科等の学習の文脈の中で、これら

の資質・能力が横断的に育成・発揮されることが重要であること。

(5) 学習評価の方針を事前に児童生徒と共有する場面を必要に応じて設けることは、学習評価の妥当性や信頼性を高めるとともに、児童生徒自身に学習の見通しをもたせる上で重要であること。その際、児童生徒の発達の段階等を踏まえ、適切な工夫が求められること。

(6) 全国学力・学習状況調査や高校生のための学びの基礎診断の認定を受けた測定ツールなどの外部試験や検定等の結果は、児童生徒の学習状況を把握するために用いることで、教師が自らの評価を補完したり、必要に応じて修正したりしていく上で重要であること。

このような外部試験や検定等の結果の利用に際しては、それらが学習指導要領に示す目標に準拠したものでない場合や、学習指導要領に示す各教科の内容を網羅的に扱うものではない場合があることから、これらの結果は教師が行う学習評価の補完材料であることに十分留意が必要であること。

(7) 法令に基づく文書である指導要録について、書面の作成、保存、送付を情報通信技術を用いて行うことは現行の制度上も可能であり、その活用を通して指導要録等に係る事務の改善を推進することが重要であること。特に、統合型校務支援システムの整備により文章記述欄などの記載事項が共通する指導要録といわゆる通知表のデータの連動を図ることは教師の勤務負担軽減に不可欠であり、設置者等においては統合型校務支援システムの導入を積極的に推進すること。仮に統合型校務支援システムの整備が直ちに困難な場合であっても、校務用端末を利用して指導要録等に係る事務を電磁的に処理することも効率的であること。

これらの方法によらない場合であっても、域内の学校が定めるいわゆる通知表の記載事項が、当該学校の設置者が様式を定める指導要録の「指導に関する記録」に記載する事項を全て満たす場合には、設置者の判断により、指導要録の様式を通知表の様式と共通のものとするのが現行の制度上も可能であること。その際、例えば次のような工夫が考えられるが、様式を共通のものとする際には、指導要録と通知表のそれぞれの役割を踏まえることも重要であること。

- ・ 通知表に、学期ごとの学習評価の結果の記録に加え、年度末の評価結果を追記することとする。

- ・ 通知表の文章記述の評価について、指導要録と同様に、学期ごとにではなく年間を通じた学習状況をまとめて記載することとする。

- ・ 指導要録の「指導に関する記録」の様式を、通知表と同様に学年ごとに記録する様式とすること。

(8) 今後、国においても学習評価の参考となる資料を作成することとしているが、都道府県教育委員会等においても、学習評価に関する研究を進め、学習評価に関する参考となる資料を示すとともに、具体的な事例の収集・提示を行うことが重要であること。特に高等学校については、今般の指導要録の改善において、観点別学習状況の評価が一層重視されたこと等を踏まえ、教員研修の充実など学習評価の改善に向けた取組に一層、重点を置くことが求められること。国が作成する高等学校の参考資料についても、例えば、定期考査や実技など現在の高等学校で取り組んでいる学習評価の場面で活用可能な事例を盛り込むなど、高等学校の実態や教師の勤務負担軽減に配慮しつつ学習評価の充実を図ることを可能とする内容とする予定であること。

5. 学習評価の改善を受けた高等学校入学者選抜、大学入学者選抜の改善について

「1. 学習評価についての基本的な考え方」に示すとおり、学習評価は、学習や指導の改善を目的として行われているものであり、入学者選抜に用いることを一義的な目的として行われるものではないこと。したがって、学習評価の結果を入学者選抜に用いる際には、このような学習評価の特性を踏まえつつ適切に行うことが重要であること。

(1) 高等学校入学者選抜の改善について

報告を踏まえ、高等学校及びその設置者において今般の学習評価の改善を受けた入学者選抜の在り方について検討を行う際には、以下に留意すること。

- ・ 新学習指導要領の趣旨を踏まえた各高等学校の教育目標の実現に向け、入学者選抜の質的改善を図るため、改めて入学者選抜の方針や選抜方法の組合せ、調査書の利用方法、学力検査の内容等について見直すこと。
- ・ 調査書の利用に当たっては、そのねらいを明らかにし、学力検査の成績との比重や、学年ごとの学習評価の重み付け等について検討すること。例えば都道府県教育委員会等において、所管の高等学校に一律の比重で調査書の利用を義務付けているような場合には、各高等学校の入学者選抜の方針に基づいた適切な調査書の利用となるよう改善を図ること。
- ・ 入学者選抜の改善に当たっては、新学習指導要領の趣旨等も踏まえつつ、学校における働き方改革の観点から、調査書の作成のために中学校の教職員に過重な負担がかかったり、生徒の主体的な学習活動に悪影響を及ぼしたりすることのないよう、入学者選抜のために必要な情報の整理や市区町村教育委員会及び中学校等との情報共有・連携を図ること。

(2) 大学入学者選抜の改善について

国においては新高等学校学習指導要領の下で学んだ生徒に係る「2025年度大学入学者選抜実施要項」の内容について2021年度に予告することとしており、予告に向けた検討に際しては、報告及び本通知の趣旨を踏まえ以下に留意して検討を行う予定であること。

- ・ 各大学において、特に学校外で行う多様な活動については、調査書に過度に依存することなく、それぞれのアドミッション・ポリシーに基づいて、生徒一人一人の多面的・多角的な評価が行われるよう、各学校が作成する調査書や志願者本人の記載する資料、申告等を適切に組み合わせるなどの利用方法を検討すること。
- ・ 学校における働き方改革の観点から、指導要録を基に作成される調査書についても、観点別学習状況の評価の活用を含めて、入学者選抜で必要となる情報を整理した上で検討すること。

■ 別紙一覧

■ 参考一覧

[ページの先頭に戻る](#)

お問合せ先

初等中等教育局教育課程課教育課程企画室

電話番号: 03-5253-4111(代表)(内線2369)

(初等中等教育局教育課程課)

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名	学校名	区分	学年	1	2	3
		学級				
		整理番号				

各教科の学習の記録											
教科	観点	学年	1	2	3	教科	観点	学年	1	2	3
国語	知識・技能					知識・技能					
	思考・判断・表現						思考・判断・表現				
	主体的に学習に取り組む態度						主体的に学習に取り組む態度				
	評定						評定				
社会	知識・技能					特別の教科道徳					
	思考・判断・表現					学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子				
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定					2					
数学	知識・技能					3					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
理科	知識・技能					総合的な学習の時間の記録					
	思考・判断・表現					学年	学習活動	観点	評価		
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定					2					
音楽	知識・技能					3					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
美術	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
保健体育	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
技術・家庭	知識・技能					特別活動の記録					
	思考・判断・表現					内容	観点	学年	1	2	3
	主体的に学習に取り組む態度					学級活動					
	評定					生徒会活動					
外国語	知識・技能					学校行事					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										

生徒氏名

行 動 の 記 録									
項 目	学 年	1	2	3	項 目	学 年	1	2	3
基本的な生活習慣					思いやり・協力				
健康・体力の向上					生命尊重・自然愛護				
自主・自律					勤労・奉仕				
責任感					公正・公平				
創意工夫					公共心・公德心				

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項

第 1 学 年	
第 2 学 年	
第 3 学 年	

出 欠 の 記 録

区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名		学校名			区分	学年	1	2	3														
					学級																		
					整理番号																		
各教科の学習の記録																							
教科	観点	学年			1	2	3	教科	観点	学年			1	2	3								
国語	知識・技能								知識・技能														
	思考・判断・表現								思考・判断・表現														
	主体的に学習に取り組む態度								主体的に学習に取り組む態度														
	評定								評定														
社会	知識・技能							特別の教科道徳															
	思考・判断・表現							学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子														
	主体的に学習に取り組む態度							1															
	評定							2															
数学	知識・技能							3															
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
理科	知識・技能							総合的な学習の時間の記録															
	思考・判断・表現							学年	学習活動	観点	評価												
	主体的に学習に取り組む態度							1															
	評定							2															
音楽	知識・技能							3															
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
美術	知識・技能																						
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
保健体育	知識・技能																						
	思考・判断・表現																						
	主体的に学習に取り組む態度																						
	評定																						
技術・家庭	知識・技能							特別活動の記録															
	思考・判断・表現							内容	観点	学年			1	2	3								
	主体的に学習に取り組む態度							学級活動															
	評定						生徒会活動																
知識・技能					学校行事																		
思考・判断・表現																							
主体的に学習に取り組む態度																							
評定																							

生徒氏名

行 動 の 記 録									
項 目	学 年	1	2	3	項 目	学 年	1	2	3
基本的な生活習慣					思いやり・協力				
健康・体力の向上					生命尊重・自然愛護				
自主・自律					勤労・奉仕				
責任感					公正・公平				
創意工夫					公共心・公德心				

自 立 活 動 の 記 録		入学時の障害の状態
第1学年		
第2学年		
第3学年		

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項	
第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録						
区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名	学校名	区分	学年	1	2	3
		学級				
		整理番号				

各教科・特別活動・自立活動の記録

学年 教科等	1	2	3
国語			
社会			
数学			
理科			
音楽			
美術			
保健体育			
職業・家庭			
その他			
特別活動			
自立活動			

生徒氏名

特 別 の 教 科 道 徳

学 習 状 況 及 び 道 徳 性 に 係 る 成 長 の 様 子

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総 合 的 な 学 習 の 時 間 の 記 録

学年	学 習 活 動			入学時の障害の状態
	学 習 活 動	観 点	評 価	
1				
2				
3				

行 動 の 記 録

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項

第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録

学年	区分	授業日数	出席停止		欠席日数	出席日数	備 考
			・ 忌引等の日数	川原しなければ ならない日数			
1							
2							
3							

(公 印 省 略)
教 阪 第 1 5 7 9 号
令 和 元 年 7 月 4 日

各市町教育長 様

兵庫県教育委員会
阪神教育事務所長

小学校、中学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価
及び指導要録の改善等について (通知)

この度、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会において、「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」(平成31年1月21日)(以下「報告」という。)がとりまとめられました。

報告においては、新学習指導要領の下での学習評価の重要性を踏まえた上で、その基本的な考え方や具体的な改善の方向性についてまとめられています。

文部科学省では、上記の中央教育審議会の部会報告を踏まえ、平成31年3月29日付け30文科初第1845号「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」が各都道府県に通知がなされたところです。

指導要録は、児童生徒の学籍並びに指導の過程及び結果の要約を記録し、その後の指導及び外部に対する証明等に役立たせるための原簿となるものであり、各学校で学習評価を計画的に進めていく上で重要な表簿です。

兵庫県教育委員会においては、当該改善通知を受け、各学校における新学習指導要領の下での学習評価が適切に行われるとともに、各設置者による指導要録の様式の決定や各学校における指導要録の作成の参考となるよう、学習評価を行うに当たっての配慮事項、指導要録に記載する事項及び各学校における指導要録作成に当たっての配慮事項等を別紙1～5及び参考様式のとおりとりまとめました。

については、下記に示す学習評価を行うに当たっての配慮事項及び指導要録に記載する事項の見直しの要点並びに別紙について十分に御了知の上、様式等を決定する各学校の設置者においては、所管の学校に対して、新学習指導要領の下で、報告の趣旨を踏まえた学習指導及び学習評価並びに指導要録の様式の設定等が適切に行われるよう、関係者への十分な周知及び必要な指導等をお願いします。さらに、幼稚園、特別支援学校幼稚部、保育所及び幼保連携型認定こども園(以下「幼稚園等」という。)と小学校(義務教育学校の前期課程を含む。以下同じ。)及び特別支援学校小学部との緊密な連携を図る観点から、幼稚園等においてもこの通知の趣旨の理解が図られるようお願いします。

なお、平成22年8月6日付け教阪第2782号及び平成22年8月9日付け教阪第2

792号「小学校、中学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」のうち、小学校及び特別支援学校小学部に関する部分は令和2年3月31日をもって、中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。以下同じ。）及び特別支援学校中学部に関する部分は令和3年3月31日をもって廃止することとします。

なお、本通知に記載するところのほか、小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）の学習評価等については、引き続き平成28年8月24日付け教阪第1788号「学習指導要領の一部改正に伴う小学校、中学校及び特別支援学校小学部・中学部における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」によるところとし、特別支援学校（知的障害）高等部における道徳科の学習評価等については、同通知に準ずるものとします。

記

1 学習評価についての基本的な考え方

(1) カリキュラム・マネジメントの一環としての指導と評価

「学習指導」と「学習評価」は学校の教育活動の根幹であり、教育課程に基づいて組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る「カリキュラム・マネジメント」の中核的な役割を担っていること。

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価

指導と評価の一体化の観点から、新学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して各教科等における資質・能力を確実に育成する上で、学習評価は重要な役割を担っていること。

(3) 学習評価について指摘されている課題

学習評価の現状としては、(1)及び(2)で述べたような教育課程の改善や授業改善の一連の過程に学習評価を適切に位置付けた学校運営の取組がなされる一方で、例えば、学校や教員の状況によっては、

- ・ 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない、
- ・ 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートをとっているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭しきれっていない、
- ・ 教員によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい、
- ・ 教員が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない、
- ・ 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次の学年や学校段階において十分に活用されていない、

といった課題が指摘されていること。

(4) 学習評価の改善の基本的な方向性

(3)で述べた課題に応えるとともに、学校における働き方改革が喫緊の課題となっていることも踏まえ、次の基本的な考え方に立って、学習評価を真に意味のあるものとす

ることが重要であること。

- ①児童生徒の学習改善につながるものにしていくこと
- ②教員の指導改善につながるものにしていくこと
- ③これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは見直していくこと

これに基づく主な改善点は次項以降に示すところによること。

2 学習評価の主な改善点について

- (1) 各教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱で再整理した新学習指導要領の下での指導と評価の一体化を推進する観点から、観点別学習状況の評価の観点についても、これらの資質・能力に関わる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理して示し、設置者において、これに基づく適切な観点を設定することとしたこと。その際、「学びに向かう力、人間性等」については、「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取ることができる部分と観点別学習状況の評価にはなじまず、個人内評価等を通じて見取部分があることに留意する必要があることを明確にしたこと。
- (2) 「主体的に学習に取り組む態度」については、各教科等の観定の趣旨に照らし、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めて評価することとしたこと（各教科等の観定の趣旨は、本通知の別紙4に示している）。
- (3) 学習評価の結果の活用にあたっては、各教科等の児童生徒の学習状況を観点別に捉え、各教科等における学習状況を分析的に把握することが可能な観点別学習状況の評価と、各教科等の児童生徒の学習状況を総括的に捉え、教育課程全体における各教科等の学習状況を把握することが可能な評定の双方の特長を踏まえつつ、その後の指導の改善等を図ることが重要であることを明確にしたこと。
- (4) 特に特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）高等部における各教科・科目の評価について、学習状況を分析的に捉える観点別学習状況の評価と、これらを総括的に捉える評定の両方について、学習指導要領に示す各教科・科目の目標に基づき学校が地域や生徒の実態に即して定めた当該教科・科目の目標や内容に照らし、その実現状況を評価する、目標に準拠した評価として実施することを明確にしたこと。

3 指導要録の主な改善点について

指導要録の改善点は以下に示すほか、別紙1から別紙3まで及び参考様式に示すとおりであること。設置者や各学校においては、それらを参考に指導要録の様式の設定や作成に当たることが求められること。

- (1) 小学校及び特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）小学部における「外国語活動の記録」については、従来、観点別に設けていた文章記述欄を一本化した上で、評価の観点に即して、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入することとしたこと。

- (2) 特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）高等部における「各教科・科目等の学習の記録」については、観点別学習状況の評価を充実する観点から、各教科・科目の観点別学習状況を記載することとしたこと。
- (3) 特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由又は病弱）高等部における「特別活動の記録」については、教員の勤務負担軽減を図り、観点別学習状況の評価を充実する観点から、文章記述を改め、各学校が設定した観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入することとしたこと。
- (4) 特別支援学校（知的障害）各教科については、特別支援学校の新学習指導要領において、小・中・高等学校等との学びの連続性を重視する観点から小・中・高等学校の各教科と同様に育成を目指す資質・能力の三つの柱で目標及び内容が整理されたことを踏まえ、その学習評価においても観点別学習状況を踏まえて文章記述を行うこととしたこと。
- (5) 教員の勤務負担軽減の観点から、①「総合所見及び指導上参考となる諸事項」については、要点を箇条書きとするなど、その記載事項を必要最小限にとどめるとともに、②通級による指導を受けている児童生徒について、個別の指導計画を作成しており、通級による指導に関して記載すべき事項が当該指導計画に記載されている場合には、その写しを指導要録の様式に添付することをもって指導要録への記入に替えることも可能とするなど、その記述の簡素化を図ることとしたこと。

4 学習評価の円滑な実施に向けた取組について

- (1) 各学校においては、教員の勤務負担軽減を図りながら学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、学校全体としての組織的かつ計画的な取組を行うことが重要であること。具体的には、例えば以下の取組が考えられること。
 - ・ 評価規準や評価方法を事前に教員同士で検討し明確化することや評価に関する実践事例を蓄積し共有すること。
 - ・ 評価結果の検討等を通じて評価に関する教員の力量の向上を図ること。
 - ・ 研究担当等を中心として学年会や教科等部会等の校内組織を活用すること。
- (2) 学習評価については、日々の授業の中で児童生徒の学習状況を適宜把握して指導の改善に生かすことに重点を置くことが重要であること。したがって観点別学習状況の評価の記録に用いる評価については、毎回の授業ではなく原則として単元や題材など内容や時間のまとまりごとに、それぞれの実現状況を把握できる段階で行うなど、その場면을精選することが重要であること。
- (3) 観点別学習状況の評価になじまず個人内評価の対象となるものについては、児童生徒が学習したことの意義や価値を実感できるよう、日々の教育活動等の中で児童生徒に伝えることが重要であること。特に「学びに向かう力、人間性等」のうち「感性や思いやり」など児童生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況などを積極的に評価し児童生徒に伝えることが重要であること。
- (4) 言語能力、情報活用能力や問題発見・解決能力など教科等横断的な視点で育成を目指すこととされた資質・能力は、各教科等における「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の評価に反映することとし、各教科等の学習の文脈の

中で、これらの資質・能力が横断的に育成・発揮されることが重要であること。

(5) 学習評価の方針を事前に児童生徒と共有する場面を必要に応じて設けることは、学習評価の妥当性や信頼性を高めるとともに、児童生徒自身に学習の見通しをもたせる上で重要であること。その際、児童生徒の発達の段階等を踏まえ、適切な工夫が求められること。

(6) 全国学力・学習状況調査や市町が独自で実施する学力調査等の結果は、児童生徒の学習状況を把握するために用いることで、教員が自らの評価を補完したり、必要に応じて修正したりしていく上で重要であること。

このような調査等の結果の利用に際しては、それらが学習指導要領に示す各教科の内容を網羅的に扱うものではない場合があることから、これらの結果は教員が行う学習評価の補完材料であることに十分留意が必要であること。

(7) 法令に基づく文書である指導要録について、書面の作成、保存、送付を情報通信技術を用いて行うことは現行の制度上も可能であり、その活用を通して指導要録等に係る事務の改善を推進することが重要であること。特に、統合型校務支援システムの整備により文章記述欄などの記載事項が共通する指導要録といわゆる通知表のデータの連動を図ることは教職員の勤務負担軽減に不可欠であり、設置者等においては統合型校務支援システムの導入を積極的に推進すること。仮に統合型校務支援システムの整備が直ちに困難な場合であっても、校務用端末を利用して指導要録等に係る事務を電磁的に処理することも効率的であること。

これらの方法によらない場合であっても、域内の学校が定めるいわゆる通知表の記載事項が、当該学校の設置者が様式を定める指導要録の「指導に関する記録」に記載する事項を全て満たす場合には、設置者の判断により、指導要録の様式を通知表の様式と共通のものとするのが現行の制度上も可能であること。その際、例えば次のような工夫が考えられるが、様式を共通のものとする際には、指導要録と通知表のそれぞれの役割を踏まえることも重要であること。

- ・ 通知表に、学期ごとの学習評価の結果の記録に加え、年度末の評価結果を追記することとする。
- ・ 通知表の文章記述の評価について、指導要録と同様に、学期ごとにではなく年間を通じた学習状況をまとめて記載することとする。
- ・ 指導要録の「指導に関する記録」の様式を、通知表と同様に学年ごとに記録する様式とする。

(8) 今後、国においても学習評価の参考となる資料を作成することとなっているが、各市町の教育委員会・教育研究所等においても、学習評価に関する研究を進め、学習評価に関する参考となる資料を示すとともに、具体的な事例の収集・提示を行うことが重要であること。その際には、県が作成する評価規準表を参考にすること。

5 小・中学校及び特別支援学校の指導要録における留意事項

(1) 編製について

様式等の制定に当たり、指導要録の編製については、学籍に関する記録と指導に関する記録の両様式の保存期間の相違及びプライバシー保護の観点から、別葉として編製さ

れることが望まれる。

(2) 新たに定められた様式を用いる時期について

この通知に基づいて新たに定められた指導要録の様式等は、小学校及び特別支援学校小学部については令和2年度から中学校及び特別支援学校中学部については、令和3年度から全学年同時に用いることとするが、小学校及び特別支援学校小学部では令和2年4月1日、中学校及び特別支援学校中学部では令和3年4月1日において、第2学年以上の学年に在籍する児童生徒に係る指導要録については、従前の様式により既に作成されている「学籍に関する記録」及び「指導に関する記録」について、以下の点を考慮し、各設置者において適切に取扱われることが望まれる。

① 従前に作られた「学籍に関する記録」とこの通知に基づいて新たに作成される様式

1 「学籍に関する記録」との取扱い

例えば、従前に作られた「学籍に関する記録」については、この通知に基づいて新たに作成される様式1「学籍に関する記録」とみなして取り扱うなど。

② 従前に作られた「指導に関する記録」とこの通知に基づいて新たに作成される様式

2 「指導に関する記録」との取扱い

例えば、この通知に基づき作成される指導要録の様式2「指導に関する記録」については、従前の様式により既に作成されている指導要録の記載内容を転記する必要はなく、両者を併せて保存することができることとするなど。

[参考1]

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会「児童生徒の学習評価の在り方について（報告）」平成31年1月21日

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/gaiyou/1412933.htm

[参考2]

指導要録に関連して文部科学省が発出した主な通知等

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/senseioun/1414600.htm

[参考3]

各設置者における指導要録の様式の設定に当たっての検討に資するため、別添として指導要録の「参考様式」を示している。

http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/attach/1415204.htm

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名	学校名	区分	学年	1	2	3
		学級				
		整理番号				

各教科の学習の記録												
教科	観点	学年	1	2	3	教科	観点	学年	1	2	3	
国語	知識・技能					国語	知識・技能					
	思考・判断・表現						思考・判断・表現					
	主体的に学習に取り組む態度						主体的に学習に取り組む態度					
	評定						評定					
社会	知識・技能					特別の教科道徳						
	思考・判断・表現					学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子					
	主体的に学習に取り組む態度					1						
	評定					2						
数学	知識・技能					3						
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
	評定											
理科	知識・技能					総合的な学習の時間の記録						
	思考・判断・表現					学年	学習活動	観点	評価			
	主体的に学習に取り組む態度					1						
	評定					2						
音楽	知識・技能					3						
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
	評定											
美術	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
	評定											
保健体育	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
	評定											
技術・家庭	知識・技能					特別活動の記録						
	思考・判断・表現					内容	観点	学年	1	2	3	
	主体的に学習に取り組む態度					学級活動						
	評定					生徒会活動						
外国語	知識・技能					学校行事						
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
	評定											

生徒氏名

行 動 の 記 録									
項 目	学 年	1	2	3	項 目	学 年	1	2	3
基本的な生活習慣					思いやり・協力				
健康・体力の向上					生命尊重・自然愛護				
自主・自律					勤労・奉仕				
責任感					公正・公平				
創意工夫					公共心・公德心				

自 立 活 動 の 記 録		入学時の障害の状態
第1学年		
第2学年		
第3学年		

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項	
第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録						備 考
区分	授業日数	出席停止・ 引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	
1						
2						
3						

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名	学校名	区分	1	2	3
		学年			
		学級			
		整理番号			

各教科の学習の記録											
教科	観 点	学 年	1	2	3	教科	観 点	学 年	1	2	3
国 語	知識・技能					知識・技能					
	思考・判断・表現						思考・判断・表現				
	主体的に学習に取り組む態度						主体的に学習に取り組む態度				
	評定						評定				
社 会	知識・技能					特別の教科道徳					
	思考・判断・表現					学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子				
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定					2					
数 学	知識・技能					3					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
理 科	知識・技能					総合的な学習の時間の記録					
	思考・判断・表現					学年	学習活動	観 点	評 価		
	主体的に学習に取り組む態度					1					
	評定					2					
音 楽	知識・技能					3					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
美 術	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
保 健 体 育	知識・技能										
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
技 術 ・ 家 庭	知識・技能					特別活動の記録					
	思考・判断・表現					内 容	観 点	学 年	1	2	3
	主体的に学習に取り組む態度					学級活動					
	評定					生徒会活動					
外 国 語	知識・技能					学校行事					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										

生徒氏名

行 動 の 記 録									
項 目	学 年	1	2	3	項 目	学 年	1	2	3
基本的な生活習慣					思いやり・協力				
健康・体力の向上					生命尊重・自然愛護				
自主・自律					勤労・奉仕				
責任感					公正・公平				
創意工夫					公共心・公德心				

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項

第 1 学 年	
第 2 学 年	
第 3 学 年	

出 欠 の 記 録

区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1						
2						
3						

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名	学校名	区分	学年	1	2	3
		学級				
		整理番号				

各教科・特別活動・自立活動の記録						
学年	1	2	3	4	5	6
教科等						
国語						
社会						
数学						
理科						
音楽						
美術						
保健体育						
職業・家庭						
その他						
特別活動						
自立活動						

生徒氏名

特 別 の 教 科 道 徳

学 習 状 況 及 び 道 徳 性 に 係 る 成 長 の 様 子

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総 合 的 な 学 習 の 時 間 の 記 録

学年	学 習 活 動	視 点	評 価	入学時の障害の状態
2				
3				

行 動 の 記 録

第1学年	
第2学年	
第3学年	

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項

第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録

学年	区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
2							
3							